

令和 4 年度の委員会運営方法について

1 付議事件

運動による介護予防等あらゆる世代の健康づくり及び大規模スポーツイベント開催やスポーツ関連施設の整備等スポーツの振興に関すること。

(参考：過去の特別委員会における調査・研究テーマ)

年度	調査・研究テーマ
令和 3 年度	トップアスリート・トップチームから始まるスポーツを通じたまちづくりについて
令和 2 年度	時代の変化を見据えた、誰もが取り組める新しい運動・健康習慣について
令和元年度	ラグビーワールドカップ 2019 TM及び東京 2020 オリンピック・パラリンピック等のスポーツイベントを契機とした日常の健康づくりについて

2 市会運営委員会（平成 24 年 5 月 8 日開催）での特別委員会運営方法に関する決定事項

- ・付議事件の調査・研究を目的として、委員間の意見交換、事例視察や参考人意見聴取などを行う。
- ・委員会報告書は、付議事件に対する結論や一定の方向性を得たとき又は議員任期が満了するときに議長に提出するものとする。

3 令和 4 年度調査・研究テーマ案

健康長寿社会の実現に向けた高齢者・青少年の日常的な健康づくりについて

(テーマ選定理由)

高齢化社会が進展し、本市としても人口減少の局面を迎える中、団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年以降を見据えた高齢者の日常的な健康づくりは喫緊の課題となっている。

高齢者の健康寿命の延伸を達成するためには、周囲や行政の共助・公助の視点が重要である。しかしながら、人口減少に伴う税収減等に伴い、今後、高齢者の健康づくりに係る行政の支援は限界が生じると考えられる。

こうした状況を踏まえると、高齢者一人一人が自らの課題として日常的に健康づくりに取り組む、自助の視点がより重要となってくる。

また、健康長寿社会を実現するためには、青少年の段階から日常的な健康づくりに努める必要があるとも考えられ、青少年に対する健康づくりのアプローチも同様に検討する必要がある。

当委員会では、健康長寿社会の実現を目指し、高齢者・青少年が自ら取り組むことができる、より効果的・先進的な健康づくりの手法等について、本市の取組の検証、他都市の取組の調査及び有識者からの意見聴取などを実施し、多面的に調査、研究を行うこととした。